

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2023年 2月 28日

事業所名 Woody放課後等デイサービス①

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	0	1	子どもたちが安全に楽しく過ごせるように、活動内容によって部屋を分けるなどしています。	法令に則ったスペースを確保していますが、イベント等の使い方によって部屋を分けるなど、今後も使い方を工夫しながら活動を行っていきます。
	2	職員の配置数は適切である	5	0	0	適切な職員の人数を配置するようにしています。	適切な人数配置をしていますが、送迎などにより職員数が一時的に少なくなることがあるため、送迎のルートなど考慮して、十分に支援できる人数配置ができるようにしていきます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2	2	1	その日の利用状況を職員全員が把握し、個々に応じた配置をしています。	車いすの子どもが2階に行く際には階段を使わなければならない為、必ず男性を含めた複数人で危険がない様、十分注意を払って対応します。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	3	1	1	日頃の支援の振り返りをし、改善に繋がる様話し合いの場を設けています。	子どもの個別支援計画に関しては、職員それぞれのアセスメントを元に、児童発達支援管理責任者が作成しています。またその他の業務に関しても、朝礼や会議にて情報共有し、業務改善に繋げていきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	0	0	定期的に実施して業務改善に繋げています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	0	1	結果はホームページにて公開をしています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	1	1	第三者による外部評価は行っておりません。	今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	1	0	積極的に研修を受ける機会を設けています。	今後も内部研修の実施・外部研修受講の機会を積極的に設け、職員の資質向上に繋げていきます。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5	0	0	利用に際し、子どもの状況・課題・保護者のニーズ等を把握し、それをもとに計画を作成しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	1	0		アセスメントは行っておりますが、ツールを上手く活用できていない為、今後の課題として職員間で協議します。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	0	0	子どもたちが楽しみながら様々な体験が出来るように職員で考え活動プログラムを作っています。	

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0	0	プログラムが固定化しないよう、様々な活動体験をしています。	今後も様々な活動を通じて、子どもたちが充実した放課後を過ごせる様、活動内容を工夫していきます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	3	2	0	平日・休日・長期休暇に応じて活動プログラムを変えて支援を行っています。	特に休日・長期休暇においては、平日に取り組む事が難しい外出活動等に積極的に取り組んでいます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	4	1	0	子どもの状況に応じた放課後デイサービス計画を作成しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3	2	0	毎朝必ず打ち合わせをして情報共有をしてから支援をしています。	その日の職員で子どもたちの状況を必ず話し合い、必要な支援の内容・職員の役割分担を正確に把握してから支援に入る様にしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	0	0	その日の気づき等を職員同士で出し合い、次の支援に繋げていけるようにしています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0	0	業務日誌やケース記録に日々気づいた点や変化した状況などを記録し、振り返りを行っています。	職員間の情報共有が上手くできていない場合もある為、業務日誌等に必ず目を通し、状況把握の徹底をする。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5	0	0	定期的なモニタリングを実施し、保護者と児童の現状把握・振り返りを行ったうえで見直しを行っていきます。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	3	1	1	アセスメントをもとに、優先順位をつけて長期目標と短期目標を設定し、計画を作成しています。	改めて職員でガイドラインを見直す等して、よりよい支援に繋げていきます。
	関係機関や保護者	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	0	0	担当者会議には児童発達支援管理責任者が必ず参加するようにしています。
21		学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	5	0	0	学校及び関係機関との連携強化を行っています。	学校でトラブルがあった時等、十分な説明がなく児童の言う情報から推測しなければならないこともある為、連携の強化を図っているところです。
22		医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	4	0	1		現在医療的ケアが必要な児童は通所していません。
23		就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	1	4	0	必要に応じて相互理解できるような情報共有していきます。	

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
との連携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	3	2	0	通所していた際の支援内容等の情報を提供し、スムーズに移行できる様努めています。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	2	1	助言をしていただいたことを業務改善に繋げています。	必要な研修に積極的に参加をし、一層の連携を図りながらより充実した支援ができるように取り組んでいます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	5	0		今後、必要に応じて交流する機会を設けます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1	3	1		必要に応じて参加を検討します。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0	0	送迎時に保護者とお会いした時に、その日の様子や気付き等をお伝えするようにしています。	お会いできなかつたり、伝える事が出来なかった場合は別途お電話等でお伝えするようにしています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	4	0		現状保護者に対して実践が出来ていない為、今後の実施に向けて取り組んでいます。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0	0	契約時に丁寧に説明することを心がけています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0	0	その都度保護者とお話しして、悩み等に対する相談に適切に対応しています。	適切な対応を心がけ、それを支援にもつなげている様取り組んでいます。その場で対応できない際は一旦話を持ち帰り、後日対応出来る様になっています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	5	0		今年度開催を予定していましたが、コロナ感染症の影響でなかなか実現できていないが、時期を見て再度開催を検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0	0	苦情や申し入れに対しては迅速かつ適切に対応をする様心がけています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	1	0	会報は発行しておりません。	連絡帳等を通じ、活動概要や行事予定をお知らせするようにしています。連絡事項等は都度保護者へお知らせするようにしています。
	35	個人情報に十分注意している	5	0	0	個人情報が記載された書類は鍵付きのキャビネットに保管しています。	個人情報の取り扱いについては十分注意すると共に、取扱いに際してはその都度その目的や内容等について保護者に確認をして了解を得た上で関係機関と連携をしております。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0	0	職員間で情報を共有し、状況に応じて対応をしています。	
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	4	0		参加して頂くイベントを予定はしていますが、コロナウイルス感染症の影響もあり、現在は行っていません。	

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3	2	0	各マニュアルを策定し、職員全員が周知できるようにしています。	保護者にも周知して頂ける様、定期的に各マニュアルをお手紙等で配布します。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	1	0	定期的に非常災害を想定した避難訓練を実施しています。	
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	1	1	積極的に職員の研修機会を設け適切に対応をしています。	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	3	1	1		身体拘束は行っていませんが、活動について子どもの安全確保のための行動制限にかんしては。事前に児童や保護者に説明し、了承を得ています。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	2	1	保護者からの聞き取りを行い、その情報を職員間で共有しています。	今後も保護者を通じて医師の指示内容の確認を行っていきます。また、食物アレルギー対策は食品提供時の確認など実施していますが、食物アレルギー対応マニュアルとして作成・周知を図っていきます。
43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	0	0	ヒヤリハットの報告書を作成し、月1の職員会議で情報を共有しています。	今後も職員間での情報共有を徹底していきます。	